

令和7年度 事業報告書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

I 事業活動の概要

我が国の経済は、長期に亘るデフレ、世界的な金融危機や度重なる自然災害など、幾度となく困難な状況乗り越え、「デフレ・コストカット型経済」から「成長型経済」への移行の分岐点に立っている。

このため政府は、「責任ある積極財政」の下で、「危機管理投資」と「成長投資」を通じて、時代の要請に応える経済政策を力強く進めていくこととしている。

こうした状況の中で、昨年6月に成立した「トラック適正化二法」に関しては全面施行に向けて、事業許可の更新制度、適正原価の策定等に向けて、国土交通省と強く連携を図り、業界が一致結束して、取り組んでいくこととしている。

また、本年4月に施行される、委託次数の制限及び違法な「白トラ」に係る荷主等の取り締まりに関しては、会員事業者及び荷主に対し、事業の推進について、周知徹底を図り、業界の健全化を推し進めることとしている。

さらに、安心して安全な輸送サービスを提供するため、飲酒運転根絶をはじめ交通事故防止の推進を図るとともに、車両技術向上対策の推進、社会的評価向上対策の推進について取り組むこととしている。

そのような状況の中、当協会では、トラック運送事業者が社会との共生を図り、安全・安心で質の高い輸送サービスの提供を行うため、燃料高騰対策等の推進、輸送秩序確立対策、適正化事業推進対策、交通及び労災事故防止対策、環境・省エネ対策など次の事業に積極的に取り組んだ。

第1 事業活動

1 燃料高騰対策等の推進

地域経済と国民の暮らしを支える公共輸送サービスを今後も安定的に提供していくため、関係行政機関・全日本トラック協会など関係団体とも連携しながら燃料高騰対策等を推進した。

(1) 燃料費負担の軽減に資する補助制度の創設

全日本トラック協会等を通じて、政権与党の国会議員に対して燃油・物価高騰対策支援制度の実現を訴えるとともに、協会においては、兵庫県知事を訪問し燃料費負担の軽減に資する補助制度の創設について、昨年に引き続き要望。その結果、1月から「公共交通等事業者燃油価格高騰対策一時支援金（車両1台につき8千円）」の申請を受付し交付された。

① 燃油高騰対策一時支援金

申請事業者 1,913社 申請台数 36,098台 支援金 288,784,000円

2 輸送秩序確立対策

令和7年度、業界は「2024年問題」を端緒とする深刻な構造的課題（人手不足の深刻化、高齢化、長時間労働）への対応が急務となった。

また、荷待ち・荷役時間の削減、多重下請構造の是正、荷主企業の意識改革等に向けて、改正物流法を中心とする規制的措置が順次運用開始された。

兵庫県トラック協会では、これらの状況を踏まえ、適正化実施機関の巡回指導を通じて、物流の持続性を支えるための取組を幅広く実施した。さらに関係行政機関と連携し、会員事業者への周知・指導・支援を実施するとともに、荷主対策として、トラック・物流Gメンと連携し取引環境の健全化、コンプライアンス強化等について積極的に活動を行った。

(1) 物流革新に向けた改正物流法等への対応

① 商慣行の見直しや荷待ち・荷役時間の削減等物流効率化に向けた対応

ア 「改正物流法に関する説明会」の開催

令和7年5月8日 兵庫県トラック総合会館 参加者 137名

令和7年5月13日 西部研修会館 参加者 65名

講師：国土交通省 神戸運輸監理部 総務企画部 物流施設対策官 熊澤 静子 氏
国土交通省 神戸運輸監理部

兵庫県陸運部 輸送部門 首席運輸企画専門官 木原 健太 氏

イ 物流効率化の促進に向け、行政機関や他団体と連携し、着荷主・一般消費者への理解促進を目的とした広報を実施した。

・物流セミナー

令和7年11月11日 『第55回 物流セミナー』於：ANAクラウンプラザ神戸
荷主32名 会員84名 行政6名 一般1名

講演Ⅰ「改正貨物自動車運送事業法について」

講師 国土交通省 近畿運輸局 自動車交通部 貨物課長 田中康嗣 氏

講演Ⅱ「働き方改革から1年半 ～現場はどう変わったか～」

講師 フリーライター 橋本 愛喜 氏

・荷主懇談会等

令和8年2月4日 取扱部会「荷主懇談会」

・各種研修会（講師依頼による職員の派遣）

令和7年6月11日 西播支部青年部会「改正貨物自動車運送事業法 勉強会」

令和7年8月23日 西播磨貨物運送事業協同組合「研修会」

令和8年2月28日 しらさぎ物流事業協同組合「組合勉強会」

② 多重下請構造の是正と実運送事業者の適正運賃・料金収受に向けた対応

ア 「物流・運送業のための改正下請法(中小受託法・取適法)実務対応セミナー」の開催

令和8年2月26日 兵庫県トラック総合会館 参加者 50名

講師：弁護士法人法律事務所瀬合パートナーズ 代表弁護士 瀬合 孝一 氏

イ 改正貨物自動車運送事業法に基づく「実運送体制管理簿」「運送利用管理規定」等の作成義務について、資料配布のほか、個別相談、巡回指導等を通じて周知徹底を図った。

③ 取適法（改正「下請法」）への対応

ア 改正内容に関する説明資料の配布および会員事業者向け広報を実施し、周知を図った。

・説明会

令和8年2月26日 「物流・運送業のための改正下請法実務対応セミナー」

④ 適正競争の推進

ア 貨物自動車運送事業法改正および特別措置法（新法）に関する情報共有を行い、事業許可更新制など適正競争確保に向けた議論の深化に寄与した。

⑤ 時間外労働の上限規制960時間及び改正改善基準告示の遵守に係る対応

ア 巡回指導等を通じ、時間外労働上限規制や改正改善基準告示への対応状況等の実態把握、改善指導を行った。

イ 会員事業者に対し関係法令や告示について周知徹底を行うとともに、荷主や一般消費者等に対し、Web広告やリーフレットの配布等により荷主等への理解促進を図るための環境整備を行った。

・トラック輸送における取引環境・労働時間改善兵庫県地方協議会

令和8年3月23日 第16回兵庫県地方協議会

(2) 改正「標準的な運賃・標準運送約款」の活用等による適正なコスト収受等転嫁対策の推進

① 改正「標準的な運賃」及び「標準運送約款」の周知に係る対応

改正の趣旨および届出方法等について説明会を開催し、会員事業者の積極的活用を促進した。荷主向けにも広報を行い、理解促進を図った。

② 適正なコスト収受に向けた各種取り組み

ア ドライバーの労働条件改善を目的とした労働条件改善を目的とした荷主交渉に関する助言・支援を実施した。

- イ 「燃料サーチャージや待機時間料等の実費収受に関する広報活動を実施した。
- ウ 公正取引委員会のパートナーシップ構築宣言の普及に取り組むとともに、労務費・エネルギーコスト上昇分の価格転嫁促進に向けた情報提供を行った。
- エ 「適正原価管理の実現に向けた標準的運賃活用セミナー」の開催
 令和8年3月5日 兵庫県トラック総合会館 参加者 75名
 講師：日本PMIコンサルティング株式会社 代表取締役 小坂 真弘 氏

(3) トラック・物流GメンとGメン調査員の連携による荷主対策の深度化の推進

- ① トラック・物流GメンとGメン調査員の連携による荷主対策の深度化の推進
 - ア トラック・物流Gメンおよび関係省庁と連携し、荷主の違反原因行為情報の収集と周知を強化した。意見投稿サイトの活用についても会員・ドライバーへ積極的に周知した。
 - イ 適正化実施機関の巡回指導（Gメン調査員活動）を通じ、違反原因行為の疑いのある事案をGメンへ報告し、働きかけ・要請等の行政措置の実施に協力を行った。
 - ・荷主等訪問要請「荷主パトロール」トラック・物流Gメン合同
 - 令和7年10月2日 神戸市東灘区 住吉浜
 - 令和7年11月17日 神戸市灘区 摩耶埠頭
 - 令和7年12月12日 神戸市西区 神戸ハイテクパーク
 - 令和8年1月26日 神戸市中央区 神戸ポートアイランド
 - 令和8年2月19日 三木市 ひょうご情報公園都市
 - ・広報・啓発活動「運転者向け聴き取り調査」トラック・物流Gメン合同
 - 令和8年3月6日 新名神高速道路 宝塚北サービスエリア

(4) 輸送秩序を阻害する行為の防止（巡回指導の総合評価がD・E事業所の重点化等）とコンプライアンスの推進

- ① D・E事業所の重点化等巡回指導 による法令遵守の徹底
 - ア 総合評価D・E事業所を重点対象として巡回指導を実施し、悪質事業者については兵庫陸運部への迅速な情報提供を行った。
 - イ 適正化情報処理システムを通じて迅速に報告し、早期監査の実施を支援した。新規事業者への巡回指導にも適切に対応した。
- ② 輸送の安全を阻害する行為の防止や法令遵守の指導
 - ア 社会保険未加入事業者への加入指導を実施し、法令遵守を促進した。
 - ・兵庫陸運部監査部門との合同現地調査
 - 令和7年8月15日 北播・東播・明石地区
 - ・研修会等
 - 令和7年9月12日 近畿ブロック適正化事業指導員評議会
 - 令和8年3月27日 近畿ブロック適正化事業指導員研修会

(5) 輸送秩序の改善や確立のための委員会、会議等の開催

- ① 委員会の開催
 - ・輸送秩序確立委員会
 - 令和7年7月30日 第1回 委員会
 - 令和7年12月3日 小委員会
 - 令和8年2月20日 第2回 委員会
- ② 神戸運輸監理部兵庫陸運部との情報交換
 - ・輸送秩序改善連絡会（通称：三木会）の定期的な開催
 - 令和7年4月24日、令和7年6月17日、令和7年9月18日、令和7年11月5日
 - 令和8年1月21日、令和8年3月19日

3 適正化事業推進対策

貨物自動車運送事業法第38条に基づき近畿運輸局長から指定を受けた「地方貨物自動車運送適正化事業実施機関」として、関係行政機関の指導の下、適正化事業の効果を発現するための次の諸活動を展開した。

(1) 適正化事業の推進による法令遵守の徹底

- ① 法令遵守への意識が低く、悪質な法令違反が常態化していると認められる事業者に対する巡回指導を強化し重点的に実施する中、新規許可事業者、乗務時間等告示違反が確認された事業者など、優先度に応じ効率的に巡回指導を実施し、指摘事項に係る改善報告等の事後チェックの徹底に努めた。

ア 巡回指導件数（年間目標：840件）	586件（前年度646件）
うち、前回総合評価D・E事業所への巡回指導の強化	46件（7.8%）
新規巡回指導（運輸開始後1ヵ月以降、3ヵ月以内）	37件（前年度36件）
特別巡回指導（乗務時間等告示違反に係る事業所）	5件（前年度0件）
個別指導（配置車両5両未満の霊柩事業所等）	0件（前年度7件）

イ 重点指導項目（事業計画・社会保険等）に係る未改善事業所の行政通報	19件（改善指導件数:37件）
ウ 悪質性の高い営業所に係る行政通報	7件（前年度10件）

- ② 適正化事業調査員業務を通じた荷主対策の深度化の推進

ア 事業者の違反原因行為に関する荷主情報の収集及びトラック・物流Gメンへの報告	1件
イ 荷主・元請事業者等への周知・協力要請	5回（10月・11月・12月・1月・2月）
ウ トラックドライバーへの広報・啓発活動	1回（3月）

- ③ 指導項目のうちワースト上位を占める項目（点呼、運行指示書、特定運転者に対する指導及び適性診断、運輸安全マネジメント）の改善に向けた重点的な取り組み

- ・「自動車運転者の労働時間等の改善のための基準」（改善基準告示）を遵守するため運転者の労働時間・拘束時間等の適正把握を徹底
- ・適正な点呼実施を徹底し、事業者の事情に合わせたより効果的・効率的な運行管理を提案
- ・過労運転を防止するため、運行指示書作成の必要性及び指示内容の正しい理解を促進
- ・特定運転者指導内容の正しい理解を深め、一般診断を含む適性診断受診を推進
- ・未だに取り組みのない事業者に対する運輸安全マネジメント制度の活用を促進
- ・その他、関係法令の改正に伴うタイムリーな情報提供及び事業者指導

- ④ 適正化事業指導員に係る研修の充実、資質の向上

ア 適正化事業指導員全国研修「初級研修」	1名受講（10月2～3日）
イ 適正化事業指導員全国研修「スキルアップ研修」	2名受講（3月19日）
ウ 適正化事業調査員研修	2名受講（12月8日）
エ 運行管理者基礎講習	2名受講（1月14～16日）
オ 自動車監査業務〔基礎〕研修	1名受講（5月12～16日）
カ トラック・物流荷主特別対策室併任職員研修	3名受講（7月23日）

(2) 安全性評価事業（Gマーク認定制度）の推進

利用者が、より安全性の高い事業者を選びやすくするための環境整備として、全国貨物自動車運送適正化事業実施機関（(公社)全日本トラック協会）が認定・公表する安全性評価事業（優良事業所認定制度）について、地方実施機関として同認定制度の周知とともに認定取得を推進した。

- ① 安全性優良事業所の認定状況

【兵庫県】2025年度申請事業所	259件（申請受付期間7月1日～14日）
2025年度認定事業所	256件（認定事業所計1,082件・取得率31.9%）
【全国】2025年度申請事業所	7,504件
2025年度認定事業所	7,356件（認定事業所計29,254件・取得率34.4%）

- ② 認定申請説明会の開催

- ・安全性評価事業（Gマーク認定制度）説明会（5月14日・16日）

- ③ 荷主等利用者に対する広報

- ・SNS等を活用した動画広告の配信（10～12月・兵庫県域のみ約130万回再生）
- ・ラッピングトラック走行による地域社会への更なる認知度アップのための広報（1両）

(3) 消費者対策

- ① 引越、宅配便に関する輸送相談

- ② 苦情申告に対する適確・迅速な対応

運送事業者、荷主、一般消費者からの苦情等への対応	67件（前年度61件）
〔内訳〕危険運転等27件、引越等11件、違法駐車等11件、その他18件	

- ③ 行政機関や消費者生活センターとの連携による的確・迅速な対応
- (4) 行政との連携強化等
 - ① 適正化事業実施機関の中立性・透明性保持を目的とした兵庫県評議委員会の開催
 - ・第37回兵庫県適正化事業実施機関評議委員会〔施設見学〕(6月)
 - ・第38回兵庫県適正化事業実施機関評議委員会(2月)
 - ② 近畿ブロック適正化事業指導員研修会における近畿運輸局との情報交換(2月)
 - ③ 兵庫陸運部担当官と適正化指導員との連絡会議(毎月1回)
 - ④ 兵庫県過積載防止対策連絡会議に参画
 - ア 第56回兵庫県過積載防止対策連絡会議(11月)
 - イ 強化月間を設け、道路情報掲示板や横断幕の活用による啓発活動(2月)
 - ⑤ 兵庫陸運部監査部門との行方不明事業者等合同現地調査(8月15日)

4 交通及び労災事故防止対策

「トラック事業における総合安全プラン2025(2025年までに死者数と重傷者数の合計970人以下)」の達成に向け、数値目標として設定された「車両台数1万台当たりの死者数と重傷者の合計を6.5人以下」を目指し、以下の諸施策を推進した。

(1) 交通事故防止対策

- ① 事故防止研修・事故防止大会の開催
 - ア 運行管理者試験事前講習会
 - (重点ポイント 神戸7月23日、1月26日 姫路7月18日、1月23日)
 - テスト実践講習 神戸8月1日、2月10日 姫路7月30日、2月6日 延べ389名)
 - ・講師：一般財団法人近畿陸運協会 主任研究員 田岡 哲哉 氏
 - イ 過労死等防止対策セミナー～健康起因事故の削減を目指して～(6月12日 32名)
 - ・講師：SOMPOリスクマネジメント(株) 大阪支店
モビリティコンサルティンググループ
シニアコンサルタント 西村 伸光 氏
 - ウ 健康管理セミナー(6月4日 53名)
 - ・講師：NPO法人ヘルスケアネットワーク(OCHIS) 保健師 黒田 悦子 氏
 - エ 運輸安全マネジメント認定セミナー(神戸6月9、10日、姫路6月11日 延べ181名)
 - ・講師：一般財団法人近畿陸運協会 主席研究員 田岡 哲哉 氏
独立行政法人自動車事故対策機構 兵庫支所 豊田 奨 氏
 - オ 初任運転者特別講習(8月6日、2月16日 兵ト協会員43名)
 - ・講師：一般財団法人近畿陸運協会 主任研究員 田岡 哲哉 氏
独立行政法人自動車事故対策機構 大阪主管支所 江藤 正樹 氏
独立行政法人自動車事故対策機構 兵庫支所 豊田 奨 氏
 - カ プラン2025目標達成フルセミナー(6月23日 16名)
 - ・講師：SOMPOリスクマネジメント株式会社 大阪支店
自動車コンサルティンググループ 主任コンサルタント 柿野 拓志 氏
 - キ 車輪脱落事故防止セミナー(9月17日 33名)
 - ・講師：ブリヂストンタイヤソリューションズジャパン株式会社
技術サービス部 近畿技術サービス部 課長代理 生原 寛之 氏
 - ク 大型車の事故防止対策及び特車車両通行制度に関するセミナー(11月28日 30名)
 - ・講師：国土交通省 近畿運輸局 自動車監査指導部
自動車監査官 佐藤 光一 氏
国土交通省 近畿地方整備局 道路部 道路構造保全官 高谷 和弥 氏
 - ケ 交通事故防止大会(12月5日 55名)
 - ・講師：兵庫県警察本部 交通部 交通企画課 警部 平瀬 清 氏
兵庫陸運部 整備部門 陸運技術専門官 伊藤 剛啓 氏
兵庫トランスポート株式会社 西宮本社 所長 松村 和幸 氏
- ② 第53回トラックドライバー・コンテスト兵庫県大会の開催(5月24日 41名)

- ③ 適性診断の効率受診のためのナスバネット機材（6台）の貸し出し
・利用会員数 55社
- ④ 安全運転教育用DVDの貸し出し
・貸出本数 291本（本部86本、東部支部40本、丹有6本、明石支部10本、北播支部32本、西播支部112本、淡路支部5本）
- ⑤ 無事故無違反に挑戦する「チャレンジ100」運動への参加
（期間：10月1日～1月8日 100日間）
・参加チーム 1,255チーム（12,550名）達成1,001チーム（達成率79.8%）
- ⑥ 交通安全運動の実施
ア 春、秋の全国交通安全運動（春4月6日～15日、秋9月21日～30日）
・県下各地（13支部）において「交通安全啓発巡回パトロール」を実施
・「全国交通安全運動ポスター」を作成し、会員事業所に配布
・ラジオ放送を活用した啓発スポット放送を実施
イ 県主催 年末の交通事故防止運動（12月1日～10日）
・ラジオ放送を活用した啓発活動を実施
- ⑦ 兵庫県の各警察署等と協力して交通安全啓発キャンペーン等を実施 実施回数23回
- ⑧ 県下の小学校等において児童等を対象にした「トラック交通安全教室」の開催
・実施回数 31回
- ⑨ 県下の新入小学生へ小学校を通じ「交通安全啓発下敷」の贈呈
・贈呈数 46,039枚（769校）
・贈呈式 4月2日 兵庫県教育長に目録を贈呈
- ⑩ 「正しい運転・明るい輸送運動」（全ト協主催）の実施
年末年始の輸送繁忙期（期間：11月16日～1月10日）において、「兵ト協ニュース」などで交通事故防止等に関する広報を行った。
- ⑪ 近畿運輸局が実施する「年末年始の安全総点検」（期間：12月10日～1月10日）への協力
自主点検等を通じ、年末年始の安全確保と事故防止の徹底を図るため、「点検表」を会員事業者へ送付し各項目の点検を実施、結果を取り纏め行政へ報告した。（287社）
- ⑫ 交通遺児のための募金活動
・6月16日 （公財）交通遺児等育成基金へ 500,000円 寄贈
（同日、同会長から当協会会長に対し感謝状贈呈）
- ⑬ 交通安全祈願祭並びに交通事故犠牲者慰霊祭の実施
秋の全国交通安全運動期間中の9月24日に湊川神社・楠公会館において実施
令和8年1月16日に湊川神社・楠公会館にて新年祈願祭を実施
- ⑭ 年度末の交通事故防止啓発活動
交通量の増加する年度末に新聞を活用し啓発活動を実施
- (2) 交通事故防止に効果のある機器導入、取り組みに対する助成
- ① 機器導入に対する助成
- | | |
|-------------------|------|
| ア ドライブレコーダー | 440台 |
| イ 安全装置（バックモニター等）等 | 514台 |
| ウ アルコール検知器 | 291台 |
| エ 血圧計 | 85台 |
- ② 取り組みに対する助成
- | | |
|-------------------------------|--------|
| ア 適性診断受診料 | |
| ・一般診断 | 6,708名 |
| ・初任、適齢診断 | 5,081名 |
| イ 適性診断活用講座受講料 | 7名 |
| ウ 運行管理者基礎講習及び一般講習受講料 | |
| ・一般講習 | 2,861名 |
| ・基礎講習 | 840名 |
| エ 運転免許経歴証明書交付手数料 | |
| ・24,154名（「チャレンジ100」12,545名含む） | |

- オ ドライバー等安全運転教育訓練受講料
クレフィール湖東交通安全研修所等における研修
 - ・(公社)全日本トラック協会設定コース受講者 45名(特別研修 31名、一般研修 14名)
 - ・兵ト協設定コース(セーフティー&エコドライブ研修 20名)
- カ 初任運転者安全教育受講料
 - ・9名
- キ 高齢運転者安全教育研修
 - ・5名
- ク 睡眠時無呼吸症候群(SAS)スクリーニング検査料
 - ・1,254名
- ケ 健康診断受診料
 - ・16,165名
- コ 脳ドック受診料
 - ・88名(38社)
- サ 熱中症予防対策空調付き作業着等購入助成

・空調付き作業着	462着
・空調機器が装着できる作業着	775着
・空調機器用バッテリー	720台

5 環境・省エネ対策

社会との共生を図りトラック運送業界の持続的発展を目指すため、2025年カーボンニュートラルに向けたトラック運送業界の自主的取り組みである「環境ビジョン2030」を実践しつつ、脱炭素化に向けた環境啓発活動を推進するとともに、関係行政機関や全日本トラック協会と連携を図りながら、次の諸施策を積極的に取り組んだ。

(1) 環境対応車の導入促進及び最新規制適合車への代替促進のための助成

- ① 環境対応車等の購入、リースに係る費用助成

ア 天然ガス自動車(CNG, LNG)の導入	0台
イ ハイブリッド自動車(Hyb)の導入	16台
ウ クリーンディーゼル自動車(28年排ガス基準適合車)の導入	506台
エ 電気自動車の導入	0台
オ 燃料電池自動車の導入	0台
- ② 最新規格適合車購入資金借り入れに対する近代化基金を利用した利子補給

ア 環境対応車(ハイブリッド車)	0台
イ 省エネ関連機器	0台
ウ ポスト新長期等規制適合車	67台

(2) エコドライブの促進のための助成

- ① NO_x・PMの排出削減、燃料消費削減に効果のある機器の導入促進

ア エコタイヤ装着費用助成	
・新品タイヤの装着	8,400本
・リトレッドタイヤの装着	1,073本
- イ アイドリングストップ促進のための蓄熱マット等補助装置導入費用助成
(一社)兵庫県トラック協会

・蓄熱マット等の導入	1枚
・蓄冷式クーラの導入	4台
・エアヒーターの導入	16台
・車載バッテリー式冷房装置の導入	24台

- ② エコドライブ研修の受講費用助成
 ・エコドライブ研修受講 11名
- (3) **グリーン経営等の認証取得の促進**
 地球温暖化対策の一環として、トラック運送事業者による自主的、継続的な環境改善への取り組みを支援した。
- ① 環境マネジメントシステム認証取得費用助成
- | | |
|--------------------|--------|
| ア グリーン経営の認証取得 | 35 事業所 |
| イ エコアクション 21 の認証取得 | 3 事業所 |
| ウ ISO14001 の認証取得 | 4 事業所 |
- (4) **排ガスクリーン化対策（ディーゼルクリーン・キャンペーン）等**
 地球環境に配慮した走行の実現のため、関係行政機関等と連携した車両点検整備の確実な実施や不正軽油使用排除の啓発等を行った。
- ① ディーゼル黒煙、不正軽油排除等街頭検査 実績 1回
 ② ディーゼルクリーン・キャンペーン 不正改造排除運動 6月
 点検整備推進運動 9月～10月
- (5) **ゴミのポイ捨て対策**
 トラック運送業界の美化月間（5月）におけるゴミのポイ捨て対策等の実施
- ① 「ゴミは持ち帰ろう！」キャンペーンの実施
- | |
|----------------------|
| ア 兵ト協ニュース・HPにて啓発広報 |
| イ 社内貼付用啓発ステッカーを作成・配布 |
- ② ゴミ、黄金ペットボトル等ポイ捨て対策（美化活動）の実施
- | |
|----------------------------------|
| ア 六甲アイランド地域振興会一斉清掃 |
| ・4月10日 視察（兵ト協職員） |
| ・10月9日 参加（東神戸支部事務局・会員、兵青協、兵ト協職員） |
| イ 兵庫県内S A・P A 黄金ペットボトル等ポイ捨て状況の調査 |
- (6) **環境キャンペーン運動等の実施**
 エコドライブ推進月間(11月)における環境キャンペーン・エコドライブ運動等の実施
- ① 環境キャンペーンの実施
 県下各地（13支部）にて、環境対策への取り組みを一般の方々にPR
- ② エコドライブ運動の実施
- | |
|---|
| ア 「兵庫県トラック協会」、「ラジオ関西」、「道の駅(県下36箇所)」のコラボ形式で、エコドライブ啓発活動を実施、また、環境と物流を考えるフォーラム開催について広報を行った。 |
| イ エコドライブ意識調査の実施 |
| 会員事業者の協力を得て、所属ドライバーにエコドライブチェックシートによる自己採点を実施、ドライバーが自身の運転を振り返りチェックすることでエコドライブの意識向上を図るとともに、報告されたチェック結果を分析し、その周知啓発を図った。 |
| ※ 報告数：109社（1,484名） |
| ウ エコドライブ運動の一環として、2月にエコドライブ推奨ラジオCMを放送し、会員事業者、トラックドライバー等へエコドライブ啓発を行った。 |
- (7) **環境と物流を考えるフォーラムの開催**
 開催趣旨：「トラック運送事業が社会に果たしている役割やその重要性、また環境対策への取り組み、社会との共生を目指した交通事故防止対策などについて広く理解いただき、併せて、トラック運送業界及び会員事業者の環境改善への取り組みの有効性を知っていただく」

開催日：令和7年11月20日 開催場所：兵庫県トラック総合会館

参加者：62名

- 内容：① 講演「兵庫県の不正軽油対策について」
講師：兵庫県神戸県民センター 神戸県税事務所 収税室長 久保 康雄 氏
- ② 講演「運送事業者が取り組む異常気象への対策～
物流業務への気象情報の活用～」
講師：(一財)日本気象協会 関西支社 担当部長 岡村 和賛 氏
- ③ 講演「サステイナブルな未来のために私たちができること」
講師：：節約アドバイザー 和田 由貴 氏
- ※ 講演の動画を兵ト協ホームページ（会員専用ページ）で公開

6 緊急輸送対策

今後も予想される大規模災害発生時に備え、国や地方自治体と連携し、緊急・救援物資輸送を迅速に行うため以下の施策を実施した。

(1) 災害の発生を想定した緊急物資輸送訓練の実施

2月14日「緊急物資輸送実動訓練」兵庫県広域防災拠点(三木市他)で実施予定でしたが、兵庫県の都合により中止

(2) 兵庫県等関係行政機関が実施する防災訓練、計画等への参画

- ① 令和7年度神戸市災害時物資円滑供給検討会「実動訓練」(10月7日)
中型車輛 1台(明石支部) 事務局 1名参加
- ② 令和7年度兵庫県・播磨広域合同防災訓練(11月9日)
中型車輛 1台(西播支部) 事務局 1名参加
- ③ 令和7年度関西広域応援訓練(図上・実働訓練)(11月13日)
大型車輛 1台(東部支部) 事務局 1名参加
- ④ 大阪湾・播磨灘排出油等防除協議会 情報伝達訓練(11月15日)

7 税制対策等

トラック運送事業の輸送コスト抑制を図るため、自動車関係諸税の簡素化・軽減や高速道路料金徴収期限の延長を踏まえた利便性向上策の推進、高速道路料金の引下げ等について関係機関等に要望を行った。また、兵庫県に対しては、運輸事業振興助成交付金の全額交付について要望を行った。

さらに、兵ト協本部・各支部から兵庫県選出の国会議員への要望活動を行い、「令和8年度トラック関係施策に関する要望書」を提出し対策の実現を訴えた。

(1) 政党への要望行動

- ・自由民主党兵庫県支部連合会への令和8年度予算(政府・県)に関する要望、意見交換会
(10月2日、3月18日)
- ・公明党兵庫県本部との政策要望懇談会(5月10日、9月19日)
- ・地元国会議員へ各支部から令和8年度トラック関係施策に関する要望(8月～11月)
- ・自由民主党兵庫県支部連合会への令和7年度トラック関係施策に関する要望(9月10日)
- ・公明党兵庫県本部への令和8年度トラック関係施策に関する要望(9月4日)

8 中小企業近代化対策

トラック運送事業の経営革新を図るため、(公社)全日本トラック協会と連携し、中小企業新事業活動促進法の普及・促進に努めるとともに、次の事業を実施した。

(1) 経営改善への取り組み、効率的な事業経営の促進

- ① 経営診断・経営改善支援・運賃交渉支援事業活用促進助成
・診断受診料の助成 今年度は申請なし
- ② 経営分析のための経営実態調査の実施
経営実態調査の資料提出 22社(全国3,636社)
- ③ 信用保証協会保証料助成事業の実施

- セーフティネット制度利用に係る信用保証協会保証料及び利子補給の助成
- ・信用保証料助成 1 件
- ・利子補給助成 67 件

(2) 輸送効率向上とDX促進

- ① 日本貨物運送協同組合連合会と連携
 - ・190 協同組合加入 3,077 事業者 (令和8年2月末現在)
 - (参考) 兵庫県 16 協同組合加入 133 事業者 (令和8年3月末現在)
- ② 中小トラック運送事業者のためのDX推進セミナーの開催
12月1日 兵庫県トラック総合会館 参加者 6名

9 労働力の確保及び人材育成

近年、少子高齢化の進行等により、トラック運送事業においても良質な労働力を確保することが困難となっていることから、労働力の確保及び人材育成のため次の事業を実施した。

(1) 労働力確保対策の推進

- ① 新規採用ドライバー等の準中型免許を含めた運転免許取得に対する助成
 - (一社)兵庫県トラック協会 大型 141名・中型 40名・準中型 3名
 - ・けん引 27名・8t 中型限定解除 16名
 - ・5t 限定(準中型)解除 4名
 - (公社)全日本トラック協会 準中型 8名・5t 限定(準中型)解除 2名
特例教習 3名
- ② テールゲートリフター導入に対する助成 66台(47社)
- ③ 人材確保等支援助成(ドライバーの求人募集に係る費用の助成) 153社
- ④ 【兵庫県】公共交通等事業者人材採用・育成活動支援事業
 - ・申請事業者 199社 助成額 21,170,000円
 - 内訳
 - ・免許取得 155件(大型95件、中型21件、準中型5件、牽引21件
8t 限定解除10件、5t 限定解除1件、特例講習2件
7,830,000円)
 - ・求人募集 137件 13,011,000円
 - ・育成研修 15件 329,000円
- ⑤ 「改正物流法に関する説明会」の開催
 - 5月8日 兵庫県トラック総合会館 参加者 137名
 - 5月13日 西部研修会館 参加者 65名
 - 講師:国土交通省 神戸運輸監理部 総務企画部 物流施設対策官 熊澤 静子 氏
国土交通省 神戸運輸監理部
兵庫県陸運部 輸送部門 首席運輸企画専門官 木原 健太 氏
- ⑥ 「変化を機会に変える物流経営革新」セミナーの開催
 - 10月28日 兵庫県トラック総合会館 参加者 31名
 - 講師:株式会社商工組合中央金庫 産業戦略部オフィサー 川上 真弥 氏
株式会社商工組合中央金庫 M&A アドバイザリー部部長 伊藤 孝浩 氏
- ⑦ 「輸送情報ネットワーク WebKIT」説明会の開催
 - 11月17日 兵庫県トラック総合会館 参加者 24名
 - 講師:日本貨物運送協同組合連合会 KIT・情報化事業部 武田 宗晴 氏
日本貨物運送協同組合連合会 KIT・情報化事業部 岡崎 絵美 氏
- ⑧ 「人材確保セミナー」の開催
 - 1月29日 兵庫県トラック総合会館 参加者 45名
 - 講師:株式会社インディードリクルートパートナーズ
リサーチセンター 上席首席研究員 宇田川邦子 氏
- ⑨ 「適正原価管理の実現に向けた標準的運賃活用セミナー」の開催

- 2月9日 兵庫県トラック総合会館 参加者 75名
 講師：日本PMIコンサルティング株式会社 代表取締役 小坂 真弘 氏
- ⑩ 「トラック運送事業者のための人材確保・労働環境改善セミナー」の開催
 2月13日 兵庫県トラック総合会館 参加者 32名
 講師：株式会社コヤマ経営 代表取締役 小山 雅敬 氏
- ⑪ 「物流・運送業のための改正下請法(中小受託法・取適法)実務対応セミナー」の開催
 2月26日 兵庫県トラック総合会館 参加者 50名
 講師：弁護士法人法律事務所瀬合パートナーズ 代表弁護士 瀬合 孝一 氏
- ⑫ ハローワークと連携しトラックドライバー採用に向けた就職ガイダンスを開催した
 (4回開催)

神戸(7月15日)、明石(7月17日)、伊丹(11月6日)、灘(1月14日)

(2) 人材育成対策の支援

- ・青年部会の活動支援 全国物流青年経営者中央研修会 (2月)
- ・中小企業大学校(関西校) 受講料助成 13名

10 広報対策

トラックの日(10月9日)のPR活動

交通安全、交通公害の防止への取り組みやトラック輸送が国民生活や産業活動になくはならないものであることを広くアピールし、トラック輸送のイメージアップを図ることを目的に実施した。

- ・トラックの日の行事検討プロジェクト会議の開催 6月25日
 トラックの日の行事について企画・運営等を検討
- ア 街頭キャンペーン活動
 - ・実施期間、場所 10月9日前後 県下各地域(13支部)
- イ 「トラックの日イベント」開催 10月11日 三田市総合文化センター「郷の音ホール」駐車場
 各種ステージ、ブースイベントやスタンプラリー、こども運送体験ほか

11 地区輸送サービスセンター活動の強化等

トラック運送事業に関し、市民に対する情報の提供や利用者からの苦情に対応し、安全で安心できる良質のトラック輸送サービスの向上を図るため、支部における次の諸活動に対し支援した。

- (1) 市民に対する標準引越約款や新消費者保護関連法令に関する情報等の提供
- (2) 荷主、一般消費者からの苦情や相談業務
- (3) 交通事故防止や環境保全等に関する啓発運動等の実施

12 業種別専門輸送対策の実施

部会において、業種別諸課題について迅速かつ的確な対応を図った。

13 その他

(1) 会館管理等

地区輸送サービスセンター及び兵庫県トラック総合会館、西部研修会館の効率的な管理運営に努めるとともに、必要な修理・修繕を行う等維持管理に努めた。

(2) 運輸事業振興助成交付金

令和7年10月2日、自由民主党兵庫県議員団との懇談会を「運輸事業振興助成交付金制度」

に関する建設部会の勉強会として位置づけ開催した

第2 表彰関係

1 国土交通大臣表彰

経営功労者

村 上 功 氏 栄進急送株式会社 令和 7 年 10 月 23 日

運転者

小 畑 義 洋 氏 株式会社タマエース 令和 7 年 10 月 23 日

熊 谷 慎 也 氏 国田運送有限会社 令和 7 年 10 月 23 日

吉 田 泰 朗 氏 有限会社 Y. S. M CORPORATION 令和 7 年 10 月 23 日

井 置 和 彦 氏 窪商運株式会社 令和 7 年 10 月 23 日

2 近畿運輸局長表彰

永年勤続（中間管理者）

西 田 佐 氏 近畿システム管理株式会社 令和 8 年 2 月 10 日

鉢 迫 泰 郎 氏 福山通運株式会社 令和 8 年 2 月 10 日

吉 武 泰 樹 氏 石見サービス株式会社 令和 8 年 2 月 10 日

稲 田 正 文 氏 株式会社三洋運輸 令和 8 年 2 月 10 日

永年勤続功労（運転者）

阿 曾 道 信 氏 橋本運送有限会社 令和 8 年 2 月 10 日

稲 垣 俊 造 氏 栄進急送株式会社 令和 8 年 2 月 10 日

吉 本 尚 広 氏 窪商運株式会社 令和 8 年 2 月 10 日

正 木 和 人 氏 株式会社新宮運送 令和 8 年 2 月 10 日

今 西 秀 規 氏 出雲運送株式会社 令和 8 年 2 月 10 日

前 田 和 彦 氏 株式会社太陽商会 令和 8 年 2 月 10 日

中 山 弘 也 氏 株式会社丸鹿 令和 8 年 2 月 10 日

安全性優良事業所（Gマーク）

ヤマトマルチチャーター株式会社 兵庫営業所 令和 7 年 11 月 19 日

楠原輸送株式会社 大阪営業所 令和 7 年 11 月 19 日

有限会社MTS 東灘事業所 令和 7 年 11 月 19 日

株式会社松原組運送 本社営業所 令和 7 年 11 月 19 日

株式会社さくらコーポレーション 姫路支店 令和 7 年 11 月 19 日

3 兵庫陸運部長表彰

安全性優良事業所（Gマーク）

協立運輸株式会社 神戸営業所 令和 7 年 11 月 26 日

有限会社エニィシング・ドゥー 本社営業所 令和 7 年 11 月 26 日

神商株式会社 本社営業所		令和 7 年 11 月 26 日
神戸高速運輸株式会社 本社		令和 7 年 11 月 26 日
株式会社阜榮ロジ 本社		令和 7 年 11 月 26 日
株式会社喜谷運送サービス 本社営業所		令和 7 年 11 月 26 日
ヤマト運輸株式会社 神戸ポートアイランド営業所、神戸北小部営業所、淡路久留麻営業所 西神営業所、神戸布施畑営業所、神戸湊川営業所 三田下相野営業所、丹波春日営業所、兵庫三田営業所 兵庫丹波営業所、三木吉川営業所		令和 7 年 11 月 26 日

4 (公社)全日本トラック協会長表彰

優秀運転者		
金十字賞	15 人	令和 7 年 12 月 4 日
銀十字賞	31 人	令和 7 年 12 月 4 日
事業役員	7 人	令和 8 年 3 月 5 日
事業所	2 団体	令和 8 年 3 月 5 日
従業員	5 人	令和 8 年 3 月 5 日

5 (一社)兵庫県トラック協会長表彰

事業役員	6 人	令和 7 年 6 月 19 日
中間管理者	2 人	令和 7 年 6 月 19 日
運転者	6 人	令和 7 年 6 月 19 日
職員	2 人	令和 7 年 6 月 19 日

II 組 織 等

第1 組 織 の 概 要

1 事 務 所 神戸市灘区大石東町2丁目4番27号

2 会 員 数 2,106 社
(令和8年3月31日現在)

3 本年度中の会員の異動

入 会 35 社
退 会 48 社

4 業種別会員の内訳

一 般 1,965 社
一般 (特別積合) 26 社
特 定 2 社
霊 柩 44 社
利 用 運 送 69 社
計 2,106 社

5 役 員 等

理 事 57 人
会 長 1 人
副 会 長 6 人
常 任 理 事 15 人
専 務 理 事 1 人
常 務 理 事 1 人
理 事 33 人
監 事 3 人
顧 問 3 人
相 談 役 3 人

6 職 員 23 人
(令和8年3月31日現在)

男 子 14 人
女 子 9 人

第2 組 織 の 運 営

1 (一社)兵庫県トラック協会関係

(1) 総 会

- 第67回定時総会 令和7年6月19日 ANA クラウンプラザホテル神戸
- ・令和6年度事業報告(案)を承認
 - ・令和6年度公益目的支出計画実施報告(案)を承認
 - ・令和6年度計算書類(案)(貸借対照表、正味財産増減計算書)の承認についての決議
 - ・定款変更について

- ・理事 58 名の選任について
- ・監事 3 名の選任について

(2) 理 事 会

- 第 1 回 令和 7 年 5 月 30 日 兵庫県トラック総合会館
- ・令和 7 年度交付金事業会計補正予算（案）を承認
 - ・令和 6 年度事業報告及びその附属明細書を承認
 - ・令和 6 年度計算書類（貸借対照表、正味財産増減計算書）及びその附属明細書等を承認
 - ・令和 6 年度公益目的支出計画実施報告を承認
 - ・会員の入会を承認
 - ・第 67 回定時総会の開催（案）を承認
 - ・定款変更について承認
 - ・役員候補者の推薦について承認
 - ・定款第 28 条第 7 項に基づく業務執行状況の報告
 - ・旅費規程及び役員旅費規程の変更承認
 - ・会長表彰の候補者について承認

- 臨 時 令和 7 年 6 月 19 日 ANA クラウンプラザホテル神戸
- ・兵庫県トラック協会役員の選定について承認

- 第 2 回 令和 7 年 11 月 13 日 兵庫県トラック総合会館
- ・会員の入会を承認
 - ・定款第 28 条第 7 項に基づく業務執行状況の報告
 - ・令和 7 年度 9 月末における収支予算の執行状況の報告
 - ・令和 8 年度トラック関係施策に関する要望の報告
 - ・兵庫県トラック協会デジタル委員会からの報告

- 第 3 回 令和 8 年 3 月 12 日 兵庫県トラック総合会館
- ・令和 7 年度運輸事業振興助成交付金事業会計補正予算（案）を承認
 - ・令和 7 年度施設等運営事業特別会計補正予算（案）を承認
 - ・令和 8 年度事業計画（案）を承認
 - ・令和 8 年度一般会計収支予算（案）及び研修会館特別会計収支予算（案）を承認
 - ・令和 8 年度運輸事業振興助成交付金事業会計収支予算（案）及び事業計画（案）を承認
 - ・令和 8 年度交付金事業運営関連特別会計収支予算（案）を承認
 - ・施設等運営事業基金の一部処分について（案）を承認
 - ・令和 8 年度地方貨物自動車運送適正化事業実施機関事業計画（案）及び収支予算（案）を承認
 - ・第 50 回近代化基金融資等の公募枠（案）を承認
 - ・会員の入会を承認
 - ・会長表彰候補者を承認

(3) 常 任 理 事 会

- 第 1 回（総務委員会合同） 令和 7 年 5 月 30 日 兵庫県トラック総合会館
- ・令和 7 年度第 1 回理事会上程議案を承認

- 第 2 回（総務委員会合同） 令和 7 年 11 月 13 日 兵庫県トラック総合会館
- ・令和 7 年度第 2 回理事会上程議案を審議

- 第 3 回（総務委員会合同） 令和 8 年 3 月 12 日 兵庫県トラック総合会館
- ・令和 7 年度第 3 回理事会上程議案を審議

(4) 会 長 ・ 副 会 長 会 議

- 第 1 回 令和 7 年 5 月 30 日 兵庫県トラック総合会館
- ・定時総会・理事会の開催について協議
 - ・当面の諸課題について協議

- 第 2 回 令和 7 年 6 月 19 日 ANA クラウンプラザホテル神戸
- ・総会議案について協議

- ・当面の諸課題について協議
- 第3回 令和7年9月24日 兵庫県トラック総合会館
 - ・運輸事業振興助成交付金制度勉強会の開催について協議
 - ・当面の諸課題について協議
- 第4回 令和7年11月13日 兵庫県トラック総合会館
 - ・当面の諸課題について協議
 - ・常任理事会・総務委員会合同会議上程議案について協議
 - ・第3回理事会日程等について協議
- 第5回 令和7年12月12日 兵庫県トラック総合会館
 - ・当面の諸課題について協議
 - ・第1回次世代トラック対応委員会委員の選出について
- 第6回 令和8年1月16日 兵庫県トラック総合会館
 - ・当面の諸課題について協議
- 第7回 令和8年3月12日 兵庫県トラック総合会館
 - ・当面の諸課題について協議
 - ・令和8年度第1回理事会等の日程調整について協議
 - ・燃料価格高騰決起集会の開催について

(5) 常任理事・支部長連絡会議

- 第1回 令和7年12月12日 兵庫県トラック総合会館
 - ・兵庫県トラック協会のDX化について説明
 - ・令和8年度兵庫県トラック協会新年祈願祭の開催について説明
 - ・兵庫県トラック協会会長表彰候補者の推薦について説明

(6) 委員会

令和8年度における各委員会では、トラック運送事業が国内物流の大半を担う公共的な輸送機関として使命の達成と社会との共生を図るため、交通安全、事故防止、環境対策、輸送サービスの向上及び業界の近代化・合理化対策、労働力確保対策等、各般にわたる諸対策事業について協議した。

① 総務委員会

- 第1回（常任理事会合同） 令和7年5月30日 兵庫県トラック総合会館
- 第2回 令和7年8月5日 兵庫県トラック総合会館
 - ・副委員長の選出について
 - ・令和8年度トラック関係施策に関する要望活動について
 - ・協会荷物配送業務の委託について協議
 - ・交通安全祈願祭・慰霊祭の開催について
- 第3回（常任理事会合同） 令和7年11月13日 兵庫県トラック総合会館
- 第4回（常任理事会合同） 令和8年3月12日 兵庫県トラック総合会館

② 物流政策・交付金委員会

- 第1回 令和7年5月8日 兵庫県トラック総合会館
 - ・令和7年度運輸事業振興助成交付金事業会計補正予算（案）を承認
 - ・令和6年度運輸事業振興助成交付金事業報告について
 - ・令和6年度運輸事業振興助成交付金事業会計及び交付金事業運営関連の特別会計に係る決算報告を承認
 - ・第48回近代化基金融資公募結果の報告
- 第2回 令和7年8月8日 兵庫県トラック総合会館
 - ・副委員長の選任
 - ・令和7年度物流政策に関する施策について説明
 - ・令和8年度税制改正・予算要望に関する活動計画について説明
- 第3回 令和7年2月26日 兵庫県トラック総合会館
 - ・令和7年度物流政策事業報告（中間）

- ・令和8年度物流政策事業計画（案）を承認
- ・令和7年度運輸事業振興助成交付金事業会計補正予算（案）を承認
- ・令和8年度運輸事業振興助成交付金事業会計収支予算（案）及び事業計画（案）を承認
- ・令和7年度施設等運営事業特別会計補正予算（案）について承認
- ・令和8年度交付金事業運営関連特別会計収支予算（案）を承認
- ・第50回近代化基金融資推薦公募枠（案）を承認

③ 交通対策委員会

第1回 令和7年8月4日 兵庫県トラック総合会館

- ・副委員長の選出について
- ・令和7年度交通対策委員会関係事業計画（案）について承認

第2回 令和8年2月27日

- ・令和7年度交通対策委員会関係事業報告（中間）
- ・令和8年度交通対策委員会関係事業計画（案）を承認

④ 環境対策委員会

第1回 令和7年8月12日 兵庫県トラック総合会館

- ・副委員長の選出について
- ・令和7年度環境対策委員会関係事業計画（案）について協議
- ・令和7年度環境キャンペーンほかについて

第2回 令和8年3月4日

- ・令和7年度環境対策委員会事業報告（中間）
- ・令和8年度環境対策委員会関係事業計画（案）を承認

⑤ 輸送秩序確立委員会

第1回 令和7年7月30日

- ・令和7年度事業計画に基づく活動方針について協議

第2回 令和8年2月20日

- ・令和7年度事業報告（中間）
- ・令和8年度事業計画（案）を承認

(7) 監 査 等

① (一社)兵庫県トラック協会監事監査

- ・令和6年度事業報告・計算書類及び附属明細書並びに公益目的支出計画実施報告書など、理事の職務執行について監査

令和7年5月13日 兵庫県トラック総合会館

② 近畿運輸局

- ・令和6年度運輸事業振興助成交付金事業実施報告

令和7年4月23日 大阪合同庁舎第4号館

- ・令和7年度運輸事業振興助成交付金事業計画及び資金計画

令和7年5月11日 大阪合同庁舎第4号館

③ 兵庫県

- ・令和6年度運輸事業振興助成交付金事業実施報告

令和7年4月18日 兵庫県庁

- ・令和7年度運輸事業振興助成交付金事業計画及び資金計画

令和7年4月22日 兵庫県庁

- ・令和6年度公益目的支出計画実施報告

令和7年6月24日 兵庫県庁

2 (公社)全日本トラック協会関係

(1) 総 会

第102回通常総会 令和7年6月26日 第一ホテル東京

- ・令和 6 年度事業報告書並びに計算書類（貸借対照表(案)、正味財産増減計算書(案)、付属明細書(案)、財産目録(案)、収支計算書(案)) の承認について
- ・定款の変更（案）について
- ・理事・監事の選任・退任(案)について

(2) 理 事 会

- 第 210 回 令和 7 年 6 月 5 日 第一ホテル東京
- ・令和 6 年度事業報告書並びに計算書類（貸借対照表(案)、正味財産増減計算書(案)、収支計算書(案)) 等について
 - ・会員の代表者の変更(案)について
 - ・定款の変更（案）について
 - ・第 102 回通常総会の招集について
- 第 211 回 令和 7 年 6 月 26 日 第一ホテル東京
- ・会員の代表者の変更（案）について
 - ・会長、常任理事等の選定(案)について
- 第 212 回 令和 7 年 7 月 10 日 第一ホテル東京
- ・会員の代表者の変更（案）について
 - ・委員会規程の一部改定（案）について
- 第 213 回 令和 7 年 12 月 4 日 第一ホテル東京
- ・会員の代表者の変更（案）について
 - ・令和 8 年度事業計画書骨子(案)について
 - ・令和 7 年度優秀運転者顕章候補者(案)について
 - ・三次トラックステーションの廃止（案）について
 - ・令和 8 年度主要会議・行事開催日程(案)について
- 第 214 回 令和 7 年 3 月 6 日 第一ホテル東京
- ・令和 8 年度事業計画書(案)について
 - ・令和 8 年度一般会計収支予算書(案)、交付金特別会計収支予算書(案)、トラックステーション管理運営特別会計収支予算書（案）、鈴木基金特別会計収支予算書(案)について
 - ・全ト協表彰規程に基づく表彰及び「正しい運転・明るい輸送運動」に係る表彰(案)について
 - ・定款第 27 条に基づく業務報告について

(3) 常 任 理 事 会

第 226 回（理事会合同） 令和 7 年 7 月 10 日 第一ホテル東京

(4) 委 員 会 等

各委員会において、令和 8 年度税制改正・予算要望他、交通安全、事故防止、環境対策、輸送サービスの向上、近代化・合理化対策、労働対策、各般にわたる事業について検討した。

(5) 全国専務理事業務連絡会議

- 第 1 回 令和 7 年 4 月 10 日 ホテルメトロポリタンエドモンド
- ・令和 7 年度事業計画について
 - ・第 30 回全国トラック運送事業者大会について
 - ・令和 7 年度主要会議・行事開催日程について
 - ・令和 7 年度広報事業計画に基づく今後の展開について
 - ・令和 7 年度物流改正法に関する説明会について
- 第 2 回 令和 7 年 7 月 22 日 朱鷺メッセ
- ・副会長の常任委員会等の担務について
 - ・第 31 回全国トラック運送事業者大会の開催概要（案）及び次年度開催ブロック（案）について
- 第 3 回 令和 8 年 1 月 18 日 ホテル日航奈良

- ・令和8年度事業計画書(案)について
- ・令和8年度トラック関係施策に関する要望と結果について

3 (一社)近畿トラック協会関係

(1) 総 会

第13回定時総会 令和7年 6月24日 THE THOUSAND KYOTO

- ・令和6年度事業報告の承認について
- ・令和6年度計算書類(貸借対照表、正味財産増減計算書等)の承認について
- ・令和7年度会費の額および納入方法について
- ・任期満了に伴う役員改選について

(2) 正副会長会議

第3回 令和7年 10月 6日 (一社)大阪府トラック協会

- ・近ト協主要施策事業について(人材確保対策(外国人ドライバーの雇用)について)
(Gマークの周知について)
(携帯用トイレの配布について)
- ・業務執行状況報告について

第4回 令和7年 12月 2日 (一社)大阪府トラック協会

- ・業務執行状況報告について
- ・近ト協主要施策事業について(人材確保対策(外国人ドライバーの雇用)について)
(Gマークの周知について)
(SA・PAでのゴミの不法投棄対策について)
- ・全日本トラック協会 飼料部会について

第5回 令和8年 1月 26日 (一社)大阪府トラック協会

- ・業務執行状況報告について
- ・令和8年度事業計画(案)・予算(案)について
- ・近ト協主要施策事業について(SA・PAでのゴミの不法投棄対策について)

第6回 令和8年 2月 18日 ホテル阪急レスパイア大阪

- ・業務執行状況報告について
- ・令和8年度事業計画(案)・予算(案)の検討について
- ・主要施策事業について(SA・PA等でのゴミの不法投棄対策について)
- ・業務執行

(3) 理 事 会

第46回 令和7年 6月24日 THE THOUSAND KYOTO

- ・会員の入退会の承認について
- ・定時総会開催対処について
- ・第43回理事会開催対処について

第47回 令和7年 6月24日 THE THOUSAND KYOTO

- ・役付理事の選定について
- ・会員の退会について

第48回 令和7年 12月 2日 (一社)大阪府トラック協会

- ・定款第26条第5項に基づく業務執行状況報告について
- ・主要施策事業について(Gマークの周知について)
(SA・PAでのゴミの不法投棄対策について)

第49回 令和8年 2月 18日 ホテル阪急レスパイア大阪

- ・定款第26条第5項に基づく業務執行状況報告について
- ・令和8年度事業計画(案)・収支予算(案)について

(4) 幹 事 会

第1回 令和7年 4月 14日 (一社)大阪府トラック協会

- ・近ト協主要施策事業について
 - ・役員の改選について
 - ・関西物流展について
- 第2回 令和7年6月3日 (一社)大阪府トラック協会
- ・理事会開催対処について
 - ・定時総会上程議案について
- 第3回 令和7年9月26日 (一社)大阪府トラック協会
- ・Gマークの周知について
 - ・近ト協事業について
- 第4回 令和8年1月13日 THE OSAKA STATION HOTEL
- ・官・労・使と連携した事業の推進について
 - ・主要施策事業について
 - ・令和8年度事業計画・予算の検討について

附属明細書

特に記載すべき事項はありません。

以上、令和7年度における主な事業の概要であります。
定款第53条の規定に基づき報告いたします。

一般社団法人兵庫県トラック協会
会 長 木 南 一 志